

「警察版コミュニケーション支援ボード」の寄贈について ～全国の都道府県警察へ147,000部提供～

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 根岸 秋男）の関連財団である公益財団法人明治安田こころの健康財団(理事長 津坂 睦彦)は、全国の都道府県警察に「警察版コミュニケーション支援ボード」147,000部を提供します。

当社では、明治安田生命グループをあげて、地域社会のニーズに応える社会貢献活動に取り組んでおり、今回の寄贈はその一環として、障がいを持つ方や外国の方などとのコミュニケーションのバリアフリー実現を企図し、全国各地で実施するものです。

当社では、今後もさまざまな取組みを通じ、地域社会によりいっそう貢献していきます。

1. 「警察版コミュニケーション支援ボード」について

「警察版コミュニケーション支援ボード」は、話し言葉によるコミュニケーションにバリアのある人（知的障がいや自閉症、聴覚障がいの方や日本語を話せない外国の方など）へのサポートツールです。今回、外国人居住者や訪日外国人の増加、および今後の東京オリンピック・パラリンピック、サミット等の国際イベントの開催を踏まえ、イラストの追加や、対応言語の多様化を進めたコミュニケーション支援ボードを全国の警察に提供します。

（警察版コミュニケーション支援ボード(交番用)）

どうしましたか？

May I help you?

コミュニケーション支援ボード
 Communication Support Board
 全国都道府県警察本部から、全国都道府県警察本部
 Quadro de Apoio a Comunicação
 Tabela de Apoio a la Comunicación

あなたが話す言葉は？
 What language do you speak? / ¿Qué idioma habla? / ¿Qué idioma habla usted?

大丈夫ですか？ / 無事ですか？ / ¿Que pasa? / ¿Qué le sucede?

通訳センターへ取り次ぎます
 Contact to the Interpretation Center
 全国都道府県警察本部から、全国都道府県警察本部
 Quadro de Apoio a Comunicação
 Tabela de Apoio a la Comunicación

英語 English	韓国語 한국어	中国語 汉语(中文)	フィリピン語/タガログ語 Filipino/Tagalog	ベトナム語 Tiếng Việt	フランス語 Français	ロシア語 Русский	タイ語 ภาษาไทย
ポルトガル語 Português	スペイン語 Español		ウルドゥー語 اردو	ヒンディー語 हिन्दी	アラビア語 العربية	ドイツ語 Deutsch	ベンガル語 বাংলা
			インドネシア語 Bahasa Indonesia	トルコ語 Türkçe	マレー語 Bahasa Melayu	ヘブライ語 עברית	ネパール語 नेपाली भाषा

取っ失
I lost something
何かを失いました。
Perdi algo
He perdido

見つけた
I found something
何かを見つけました。
Encontré algo
He encontrado

とられました
My belongings were stolen
私物や荷物が盗まれました。
Fui robado(a)
Me han robado

トイレ
Bathroom / 화장실 / 廁所
Toilette / Baño

のめたい
I want something to drink
何かを飲みたいです。
Quiero beber algo / Deseo beber

電話してほしい
Make a call for me
何かを教えてください。
請ひ電話を執行電話。
Quiero que llame / Llame por mí/llámas

誰かに会った
I got lost
誰かに会いました。
Perdí a alguien
Me he perdido

いなく会った
I got lost
誰かに会いました。
Perdí a alguien
Me he perdido

おちぶせおぼえて
Show me the way
道を教えてください。
Por favor me enseñe o caminito
Indíqueme el camino

悪寒がわるい
I feel sick
具合が悪いです。
No estoy me siento bien
Me siento mal

やめて
Stop
この所を止ま / 不要通行
Para / Deténgase

わからない
I don't know / I don't understand
分かりません / 分かりません
No sé / No lo comprendo

聞こえない
Audi el pain
聞き取れません
Doi surdo
Me duelen mucho

なぐらされた
I was hit
殴られました。
Me lastearon
Me han golpeado

救急車を呼んで
Call an ambulance
救急車を呼んでください。
Por favor, llame a ambulancia
Llame a la ambulancia

こうつうじこにあった
I was in a traffic accident
交通事故に巻き込まれました。
Sufrí un accidente de tráfico
Ha sucedido un accidente de tráfico

はい・あつ
Yes / そうです / 是的・有
Sí / Sí / 'Sí' / 'Hay

いいえ・ない
No / 違います / 不、没有
No / No / No / No hay

聞こえない
No oír el pain
聞き取れません
Noi surdo
No me duelen

2. 提供時期・部数等

用途に応じた仕様の「警察版コミュニケーション支援ボード」を全国の都道府県警察に順次提供します。全国の交番用として17,000部、パトカー用として15,000部、警察官携帯用として115,000部、計147,000部を提供します。

3. 「警察版コミュニケーション支援ボード」にかかるこれまでの取組み

時期	取組み
2003年	話し言葉によるコミュニケーションにバリアのある人（知的障がいや自閉症、聴覚障がいの方や日本語を話せない外国の方など）へのバリアフリー啓発活動として、サポートツールであるコミュニケーション支援ボードを作成。駅、学校、福祉施設、観光案内所等に設置するとともに、その普及活動を実施
2008年	警察庁の協力のもと、警察専用の「警察版コミュニケーション支援ボード」を作成し、全国の警察に提供
2016年	外国人居住者や訪日外国人の増加、および今後の東京オリンピック・パラリンピック、サミット等の国際イベントの開催を踏まえ、対応言語の追加などの改訂やパトカー用、携帯用の新規作成などを実施のうえ、全国の警察に提供

4. 明治安田こころの健康財団について

1965年3月に財団法人安田生命社会事業団として設立し、2004年4月に財団法人明治安田こころの健康財団と名称を変更し、2012年4月に公益財団法人へ移行しました。当財団は、子どもの健全な育成を通じた社会貢献活動をめざし、自閉症や発達障がいの子どもの療育相談、子どもの抱える心理的な問題の相談、精神保健にかかわる専門家育成のための研修、精神保健にかかわる研究助成等の活動を行なっています。

以上